

明日のあなたを守るために

- 信州の気象災害と日々の健康 -

身近にある「災害」や「病気」を未然に防ぐことは今だ難しい状況ですが、関連する研究は日々進歩しています。そして「災害」や「病気」のメカニズムを私たち自身が理解することは防災の第一歩となります。そこで最新の研究成果を専門家からわかりやすくお伝えします。

講演
1

13:30-14:15

「熱中症の予防と応急処置」

今村 浩(いまむらひろし)

信州大学地域防災減災センター医療支援部門部門長、信州大学医学部教授



今村 浩(いまむらひろし)

信州大学地域防災減災センター医療支援部門部門長。
信州大学医学部教授。
横浜市立大学 昭和62年卒 日本救急医学会救急科専門
医・指導医、日本集中治療医学会集中治療専門医、日本
循環器学会循環器専門医、日本内科学会認定医・総合内
科専門医、日本心血管インターベンション治療学会専門
医



大橋 俊夫(おおはしとしお)

信州大学医学部特任教授。1949年、茨城県生まれ。
74年、信州大学医学部医学科卒業。医学博士。
英国ベルファストクイーンズ大学講師(生理学)をへ
て、85年、信州大学医学部教授。現在、信州大学医学部特
任教授(メディカル・ヘルスイノベーション講座)。
2001年より日本リンパ学会理事長を務め、本邦におけ
るリンパ学研究の推進に専念。03年より5年間、信州大
学医学部長。06～08年、全国医学部長病院長会議会長。

講演
2

14:15-15:00

「健康増進のために体の仕組みを学ぼう」

大橋 俊夫(おおはしとしお)

信州大学医学部特任教授

講演
3

15:10-15:55

「気象災害から身を守る」

岩波 越(いわなみこゆる)

国立研究開発法人防災科学技術研究所気象災害軽減イノベーションセンター副センター長



岩波 越(いわなみこゆる)

国立研究開発法人防災科学技術研究所 気象災害軽減イ
ノベーションセンター 副センター長、埼玉大学 客員教
授。
諏訪市中洲出身。1991年3月北海道大学大学院理学研究
科博士後期課程修了。理学博士。
1991年4月から防災科学技術研究所に勤務。専門はレー
ダー気象学。

参加申込
不要

参加
無料

2019年

(受付は12:30から)

日時

3月14日(木) 13:00-16:30

場所

茅野市市民活動センター「ゆいわーく茅野」3階集会室(茅野市塚原二丁目5番45号)

主催

信州大学 | 地域防災減災センター

NIED 国立研究開発法人
防災科学技術研究所

共催

茅野市

開催概要

私たちの日々の穏やかな暮らしをおびやかす脅威となるもの、その代表として「災害」と「病気」があります。私たちにはこれらを完全に防ぐことはできません。しかし、災害や病気についてよく知り、日々のちょっとした備えを怠らないことで、いざという時に深刻な事態に陥らないようにしておくことは十分に可能です。

去年の夏は「災害級」の猛暑で多くの人々が熱中症にかかったことは記憶に新しいところです。こうした近年の異常気象は、次々と集中豪雨や土石流災害を引き起こしています。また、この冬にはインフルエンザも大流行し、さまざまな病気やケガのリスク(危険)は常に私たちの身近にあります。

信州大学地域防災減災センターは、総合大学である信州大学の底力を活かして、信州の防災減災力を高めるための活動に取り組んできました。今回は、日々の暮らしをおびやかす危険な事態に備え、生活と健康を守るためにぜひ知っておきたい災害と健康の基礎知識についての講演会を企画いたしました。この機会に茅野・諏訪地域の多くの方々にご参加いただきたいと願っております。

その他関係者の紹介



菊池 聡 (きくち さとる)

信州大学地域防災減災センター長。信州大学人文学部教授。
専門は認知心理学。災害に限らず、私たちが身の回りのリスクを正しく認識し、適切な行動をとるための思考や覚悟のプロセスについて研究教育を行っています。中でも、考え方が不適切な方向にかたよる「認知バイアス」を克服し、クリティカル・シンキング(批判的思考)を実現することがテーマです。



横山 仁 (よこやま ひとし)

1962年宮城県生まれ。東京農工大学農学部環境保護学科卒。(財)日本植物調節剤研究協会、東京都労働経済局農林水産部、東京都農業試験場、東京都八丈島園芸技術センター、東京都環境科学研究所を経て、現在、国立研究開発法人防災科学技術研究所気象災害軽減イノベーションセンターコーディネーター(水・土砂防災研究部門主幹研究員)。著書「みどりによる環境改善」(共著)朝倉書店、「気候変動に適応する社会」(共著)技報堂等。博士(農学)、気象予報士。



横山 俊一 (よこやま しゅんいち)

国立研究開発法人 防災科学技術研究所気象災害軽減イノベーションセンター特別技術員・コーディネーター。
秋田市出身。専門は環境地理学。環境系コンサルタント会社、小中学校社会科専科・高校・高専・大学非常勤講師、お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター、信州大学地域防災減災センターを経て現職。現在は防災研究を中心とした学術全般のアウトリーチを中心に行っている。

全体スケジュール

- | | |
|-------------|---|
| 12:30 | 受付開始 |
| 13:00-13:05 | 開催挨拶 茅野市 |
| 13:05-13:10 | 地域防災減災センターの活動について
地域防災減災センター長 菊池 聡 |
| 13:10-13:30 | 気象災害軽減イノベーションセンターの活動について
気象災害軽減イノベーションセンターコーディネーター 横山仁 |
| 13:30-14:15 | 講演1:熱中症の予防と応急処置
地域防災減災センター 医療支援部門長 今村 浩 |
| 14:15-15:00 | 講演2:健康増進のために体の仕組みを学ぼう
信州大学医学部特任教授 大橋 俊夫 |
| 15:00-15:10 | 休憩(質問記入含む) |
| 15:10-15:55 | 講演3:気象災害から身を守る
気象災害軽減イノベーションセンター副センター長 岩波越 |
| 15:55-16:00 | 休憩(質問記入含む) |
| 16:00-16:25 | 質疑応答 |
| 16:25-16:30 | 閉会挨拶 地域防災減災センター長 菊池 聡 |

ウェブサイト

日頃の活動等について、ウェブサイトよりぜひご覧ください。



展 示

地域防災減災センター及び防災科学技術研究所の活動に関するパネル等の展示を予定しています。

お問合せ

〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1
信州大学地域防災減災センター(担当:三浦)
電話: 0263-37-2064 Mail: d_map@shinshu-u.ac.jp

